

J F M M A S

歩行形トラクタの車輪取付部寸法

J F M M A S 0005-2002

平成14年 3月26日 制定

社団法人日本農業機械工業会

歩行形トラクタの車輪取付部寸法

1. 適用範囲 この規格は、輪距調節可能な歩行形トラクタの車輪又はアタッチメントのハブ穴と、これを貫通する軸⁽¹⁾の主要寸法について規定する。

注(1) 軸には、車軸延長を含む。

備考 この規格は互換性を主目的としたもので、使用する材料については規定しない。

2. 寸法 軸及び穴の寸法は、円形軸の場合は図1及び表1、六角軸の場合は図2及び表2による。

図1 円形軸

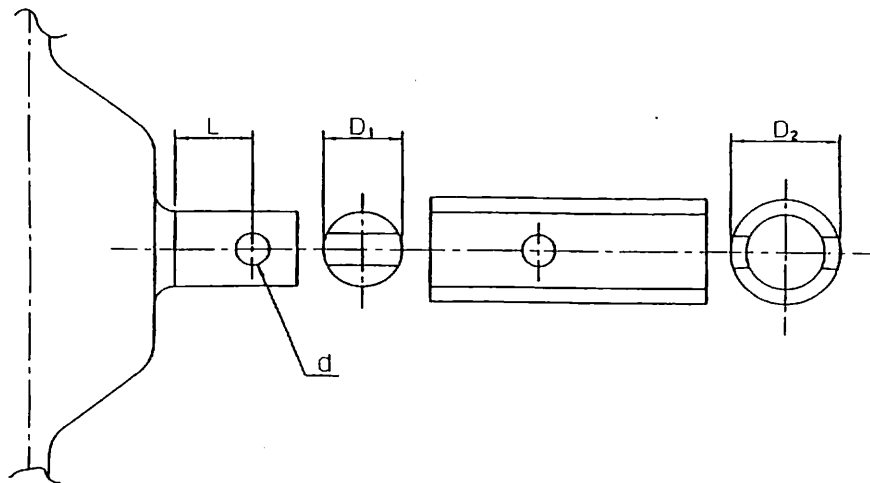


表1 円形軸

単位：mm

呼 び	D 1	D 2	d	L
20	+0.1 20 -0.3	28	8.5	20最小
25	0 25 -0.2	40	10.5	20最小
31	0 31 -0.2	40	10.5	20最小

備考：中軸ピンはJIS B9215（農業用トラクタの連結ピン）による。

図2 六角軸

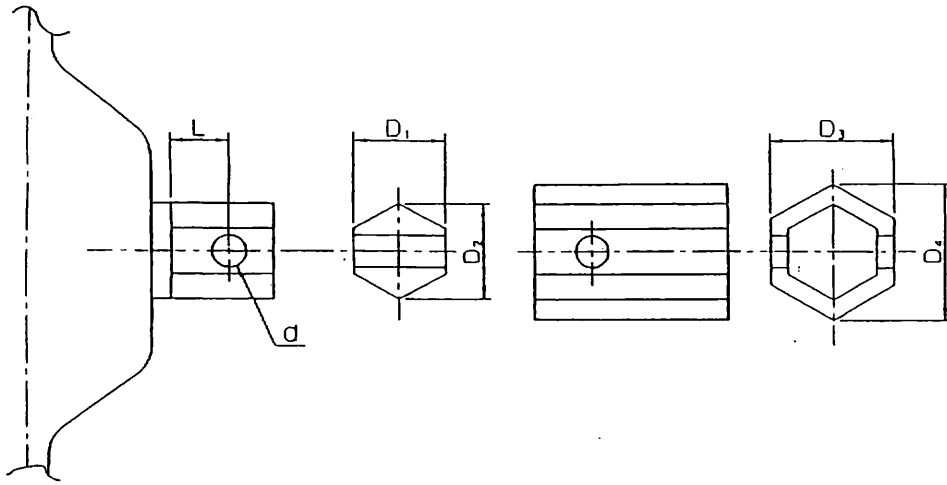


表2 六角軸

単位：mm

呼 び	D 1	D 2	D 3	D 4	d	L
2 3	+0.1 23-0.2	25.5 最大	32	36.0 最大	8.5	15最小
2 6	+0.2 26-0.1	29.5 最大	35.5	40.0 最大	10.5	15最小

備考：中軸ピンはJIS B9215（農業用トラクタの連結ピン）による。

解説

歩行形トラクタの車輪取付部寸法の規格制定にあたり考え方を列記する。

1. 適用範囲 歩行形トラクタの車輪取付部寸法は JIS B9206 (歩行形トラクタの車輪取付部寸法) で規格化されているが中大形用の軸径の大きいものが対象であり、管理機のような比較的小形のものには適用できないところもあり、今回小形機を対象とした車輪取付部寸法について標準化した。

2. 寸法 車軸は円形軸と六角軸の2種類とした。

2-1. 規定する主要寸法は車軸及び延長軸の径を基準に、取り付けピン穴と延長軸の差し込み長さとした。

相対する延長軸、アタッチメントハブの内径とピン穴位置は軸の基準寸法に合わせて決まるので特に規定しなかった。

2-2. 円形軸の呼びは 20、25、31 の3種類とした。調査結果では 32 を超える軸は種類が少なく今後も使用される可能性が低いとため除外した。

2-3. 六角軸の呼びは 23、26 の2種類とした。JIS B9206 には 32 以上が規定されているが調査結果では適合して使われているものは少ない。又、JIS B9206 は軸と穴の規定のみであるが、今後本規格の考え方と整合を図ることが課題となる。

2-4. 公差は互換性を重視し各々の実施状況に合わせた。

2-5. 延長軸又はハブの軸への差し込み寸法は最小値とした。

2-6. 六角軸の角部先端 R 又は面は最大径とした。

2-7. 延長軸に設けるピン穴は 1ヶのみ規定し、2ヶ以上については個数及び位置寸法等は特に規定しなかった。

発 行 社団法人日本農業機械工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号
機械振興会館312号室

TEL03-3433-0415 FAX03-3433-1528